

あの その すその 魅力 Sen!

3割の人が裾野の魅力に富士山を推薦



あの その すその 魅力 Sen! の募集をしたところ、市内外から 989 通の応募がありました。集計の結果、約 3 割の方が裾野の魅力に富士山を挙げたことが分かりました。裾野の魅力の活用方法について、女子大生とオヤジが、パネルディスカッションを行いました。

戦略広報課

☎995-1802

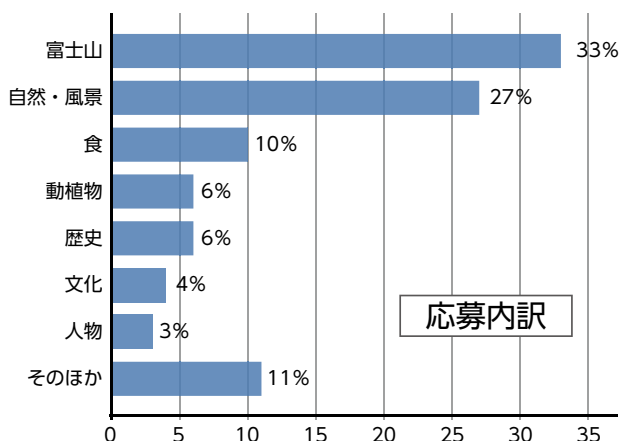
富士山を推す人が最多の33%

応募者の 33%の方が、裾野の魅力に富士山を推薦しました。市民文化センターからの富士山、葛山の宮川橋からの富士山、パノラマロードからの富士山など、お気に入りの富士山があるようでした。

次に多かったのは、自然・風景の 27%です。水の恵みとして、五竜の滝や旭滝など、町並みでは、千福が丘に人気が集まりました。

富士山と自然・風景を合わせると、60%の方が、裾野の魅力は富士山を含む自然や風景だと感じていることがわかりました。

食の応募は 10%で、全体で第 3 位を占めます。一番多かったものは、すその水ギョーザでした。



女子大生
×
オヤジ

裾野の魅力

パネルディスカッション

1月31日(日)、生涯学習センター3階学習ホールで、裾野の魅力パネルディスカッションを開催しました。都内の女子大生5人と市内のことを知り尽くした地元のオヤジ5人が、裾野の魅力を紹介するツアーを考案。内閣府地域活性化伝道師の飯倉清太さんのコーディネートの下、お互いのツアーを体験し、感じたことを話し合いました。

◎女子大生のツアー

女子大生は、裾野の「統計情報」「観光」「水」「企業」「農産物」などのテーマを設定し、ヘルシーパーク裾野や五竜の滝など「裾野ならではの魅力」を巡るツアーを行いました。このツアーは、子どもたちが社会科見学として使えるものを目指しました。

◎オヤジのツアー

オヤジは、ディープな裾野の魅力として天田川こう拱きよ渠きよ(めがね橋)や岩波駅スイッチバック跡などを選

定し、それらを巡るフォトラリーを開催しました。また、「知らない裾野伝え隊」を結成したオヤジが、魅力を紹介する動画を作成。今後、インターネットで配信します。

◎パネルディスカッションの意見から

- ・「コミュニティキッチンわいち」は女子大生に好評。
- ・女子大生に深良用水の良さを伝えるのは難しい。
- ・フォトラリーは市内各地区で展開できそう。
- ・さまざまなマニア向けの情報発信に期待が持てる。
- ・「知らない裾野伝え隊」のオヤジパワーに期待。

